

2017年度 活動計画（案）

1. 活動方針

今年度、集合住宅の入居が進み、昨年度から住み始めている方々の生活上の課題がより顕在化してくる。本協議会は住民自治を基軸にしつつ、地域住民の窓口団体として持続可能なまちづくりに取り組む。

- ◇ 自治組織の設立支援方法などを検討
- ◇ 復興促進の取り組みにおける地域内外の連携強化
- ◇ 中央緑道・地域コミュニティに関するまちづくり提案

2. 活動計画

【活動期間：2017年4月1日～2018年3月31日】

(1) 会議等の開催

総会	役割	規約、役員、活動報告・収支決算、活動計画・収支予算、まちづくり提案書等の議決
		年一回開催。必要に応じて臨時開催。
世話役会	役割	総会への付議事項等の協議。部会の設置および協議事項の調整。まちづくり提案書等の協議。
		月二回程度、基本的に火曜日。必要に応じて臨時開催。閑上地区に近い場所での開催を検討。
部会	役割	特定の協議事項を専門に協議する。
		・公園緑地部会の継続。 ・集会所の検討部会を新たに設置。

(2) 名取市や関係機関等への提案

中央緑道や地域コミュニティ(集会所等)について住民意見をとりまとめ、市へのまちづくり提案を行う。

(3) 名取市や関係機関等との連絡調整・情報交換・協議

- ・復興情報交換会を開催する等、復興まちづくり関連事業の進捗を市や関係機関等と共有し、住民に有益な情報を収集する。
- ・市や関係機関等からの、復興まちづくり関連事業に関する検討会への出席や、ワークショップへの参加などの要請に対応する。

(4) 復興促進の取り組み

閑上地区の持続可能なコミュニティ形成、産業振興や観光交流に関することを目的として組織される実行委員会に、構成員として参加する。

(5) 情報受発信

- ・ 月一回のニュースレター発行。
- ・ パンフレット発行。
- ・ ホームページのコンテンツ充実等のリニューアル。
- ・ 提案箱の見直し。
- ・ なとり春まつり(4月)なとり秋まつり(11月)への出展。
- ・ コミュニティ活動の拠点として閑上公民館を活用。
- ・ まちづくり検討テーマに合わせた先行事例や被災他地域への視察研修。
- ・ その他、新たな情報受発信の方法の検討。

2017年度 収支予算（案）

【活動期間:2017年4月1日～2018年3月31日】

(1)収入の部

科目	予算額	摘要
補助金等	400,000	復興まちづくり関係の助成金 (立正佼成会一食平和基金)
寄付金	5,000	義援金 等
前年度繰越金	30,201	2016年度からの繰越金
合 計	435,201	

(2)支出の部

科目	予算額	摘要
会議費	20,000	会場費等
講師謝礼	150,000	専門家への謝礼
情報発信費	140,000	パンフレットデザイン・印刷費など
視察・研修費	110,000	旅費・交通費、保険料、資料代など
予備費	15,201	
合 計	435,201	